【海産外来種に関する情報提供のお願い（海産外来種アンケート）】

日本ベントス学会自然環境保全委員会

海産外来種研究ワーキンググループ

近年，国際的な人と物資の流通が急増し，それに伴って，外来生物の人為的な移入・移出と，それがもたらす生態系や産業の被害が増大しています．

国内の海洋環境でも，1950年代以降，外来生物の移入と被害が増大し， 1960年代以降は，10年に7〜8種の割合で新たな外来生物が確認されています（岩崎 2007）．しかし，海産生物は，陸上生物に比べて発見や同定が難しいという問題があり，さらに，近年は，サキグロタマツメタのように，国内の在来種と同種の生物が，海外から移入する例も増えており，海産外来種に関する情報は明らかに不足しています．

日本ベントス学会自然環境保全委員会は，国内における国外・国内起源の海産移入種の現状を全国規模で把握するために2002〜2003年に会員等を対象にアンケート調査を実施しましたが（岩崎ら 2004），すでにそれから20年が経過しています．

そこで，海産外来種研究ワーキンググループでは，日本ベントス学会ホームページ・ＭＬにおいて，海産外来種に関する情報を収集し，前回行われたアンケートから20年後の外来ベントスの状況を分析するための論文を作成することにしました．御多忙の折，また貴重な情報を提供頂くのは大変恐縮ですが，断片的な情報でも結構ですので，アンケートに協力頂けると幸いです．

対象は，「海産・汽水産外来種（分類群は脊椎動物，無脊椎動物，海藻，海草，塩生植物，魚病等の感染症を引き起こす真菌・細菌・ウィルスなど，生息域は海域と汽水域で，両側回遊性種や分布が淡水域にも及ぶものも含む）」です．原産地が国外である外来種（国外から導入・移入された外来種：国外外来種）だけでなく，原産地が国内である外来種（国内で導入・移入された外来種：国内外来種）も対象とします．

参考として，海産外来種研究ワーキンググループが現時点で把握している国外外来種（表１），国外から導入された在来種（表２），国内で移入された外来種（表３），汽水域に出現する淡水産国外外来種（表４），在来種か外来種か不明の種（表５：起源不明種）の一覧表を添付しました．この表に掲載されている種の分布情報だけでなく，ここに掲載されていない外来種またはその疑いのある種や分布情報を御存知であれば，是非，その種名，発見地，発見年（月日），標本や写真の有無をご回答ください．もし，それ以外の提供可能な情報（推定移入手段，定着／未定着，生息状況など）もあれば，ご回答頂ければ幸甚です．御自身が発見されたという情報だけでなく，表６に記された文献以外の文献やそこに記された情報を教えて頂いても結構です．

なお，刊行物の紙幅等の都合により，御教示頂いた情報の全てとその情報提供者の御名前を，逐一，公表できない可能性がありますこと，御了解ください．ただし，回答頂いたすべての情報は，回答者の許可を頂ければ，可能な限り，補足資料として，論文のサプリメンタルデータ（付表など）やＨＰに記載します．さらに，今後の外来種研究に活かすべく，外来種データベースとしてベントス学会有志で保管し，希望者に提供致します．

なお，「2002年〜2003年にベントス学会自然環境保全委員会によって実施されたアンケート」に御回答頂いた方は，2004年以降の情報を提供頂ければ結構です．

* アンケート回答期限：2022年9月30日（金）
* 情報提供先：逸見泰久（[henmi@kumamoto-u.ac.jp](mailto:henmi@kumamoto-u.ac.jp)）

日本ベントス学会　自然環境保全委員会

海産外来種研究ワーキンググループ

逸見泰久，岩崎敬二，木村妙子，佐藤慎一，中山聖子，風呂田利夫

【添付した外来種リストの説明】

１．リストアップした種と文献について

（１）5つの表に掲載した種は，日本または発見された海域で既に定着している種も，未定着である種も，それが不明である種も，淡水産だが汽水域に出現する種も含んでいます．今回のアンケートでも，発見した箇所でその種が定着しているかどうかに関わらず，御回答ください．

（２）野外で発見された種だけでなく，港湾に寄港した外航船の船体に付着していた種，釣り餌として釣具店等で販売されていた種，増養殖研究用に導入・移入された種なども含んでいます．今回のアンケートでも，野外で発見された種だけでなく，上記のような種を御存知であれば，御回答ください．

（３）表6に示した文献は，その種の日本または当該海域での存在を初めて報告した論文・書籍・報告書のリストです．ネットの情報や私信は含んでいません．ただし，2002〜2003年のアンケートに回答して送って頂いた情報のうち，当時の文献に記されていなかった初発見情報は，文献番号30の論文に掲載してあります．

２．添付したリストの用語等の説明

（１）外来種：自然分布域の外に，意図的・非意図的にかかわらず人為的に導入・移入された生物種．

（２）国外外来種（表１）：原産地が日本国外である，国外起源の外来種．

（３）国外から導入された在来種（表２）：日本の在来種であるが，国外に生息していた個体または個体群が人為的に国内に導入・移入された種．

（４）国内外来種（表３）：日本の在来種であるが，自然分布域でない国内の海域に人為的に導入・移入された種（ただし，自然分布域の中で人為的に導入・移入された種も表には含まれている）．

（５）起源不明種（criptogenic species）（表5）：発見された地域では，在来種か外来種かが不明な種．表5には，国外外来種か日本の在来種かが不明の種だけを掲載した．